

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 16 日作成)

小委員会名	木質構造研究成果活用・教育小委員会		主 査 名：腰原幹雄 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 木質構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2010 年 4 月～2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>木質構造を支える基礎理論の原本の確認と研究の発展を整理し、歴史を再認識するとともに、今後の木質構造技術開発の基礎を再確認する。</p> <p>また、他小委員会での最新の研究成果をとりまとめ作業をサポートする。</p> <p>2010 年：木質構造の基礎理論、基礎技術の抽出。 2011 年：基礎理論の原本確認、理論発展の整理。 2012 年：基礎理論の原本確認、理論発展の整理。 2013 年：成果物としてまとめる。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：腰原幹雄 (東京大学生産技術研究所) 幹事：青木謙治 (森林総合研究所) 委員：五十田 博 (信州大学)、板垣直行 (秋田県立大学)、稲山正弘 (東京大学)、軽部正彦 (森林総合研究所)、相馬智明 (東京大学)、田中圭 (大分大学)、田中裕樹 (鹿島建設)、中村 昇 (秋田県立大学)、森 拓郎 (京都大学)、宮澤健二 (工学院大学)、中川貴文 (建築研究所)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>伝統的木造建築物構造設計指針出版対応 WG： 「伝統的木造建築物構造設計指針」の編集作業を担当。</p>		
2011 年度予算	120,000 円	<p>ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無</p>	

項 目	自己評価	
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	「木質系耐力壁形式構造に関する Q & A」	
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	木質系耐力壁形式構造の Q&A に関するシンポジウム	参加者 35 名
大会研究集会	PD「木造禁止を再考する」	参加者 307 名
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>木質構造の基礎理論の原本を収集するとともに、木質構造研究の歴史を調査整理(継続)し、木造研究者ヒアリング(安村氏)を実施し、目的は達成されている。</p>	
委員会活動の問題点・課題	特になし	